

New York Report

July 2021

CONTENTS

* Project 1: Maman King

1. Maman King

Project Overview

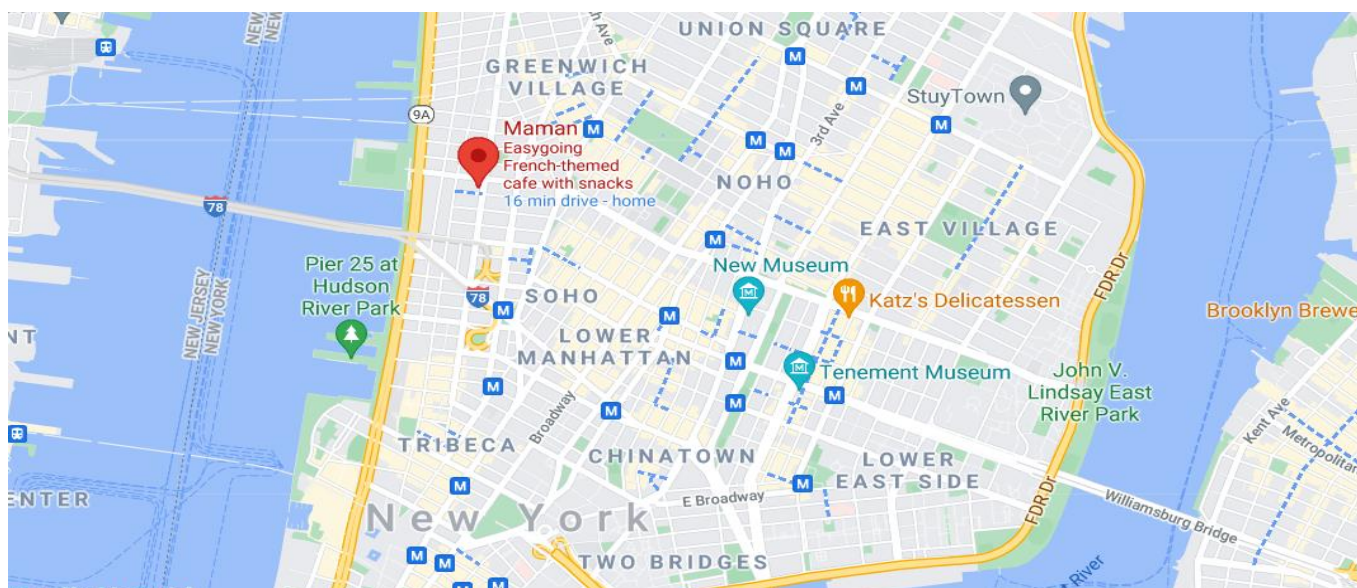
Maman はフランス語で「お母さん」を指す単語である。南フランスにルーツをもつ、ふたりのオーナーが、幼いころから親しんでいる母のレシピや南仏の雰囲気をもつ都会的に再現したベーカリーカフェを、SOHO エリアにオープンしたのは2014年。その後、ダウントウンのローカル層に支持されブルックリンなどに店舗を開店。そして今年、ワクチン接種が進みコロナ禍が収束方向に向かうのを待って、Maman チェーン最大の面積をもつフラッグシップ店をオープン。同店では、草花を用いたインスタレーションで話題になっている Floratorium

(<https://www.thefloratorium.com/>)とタグを組み、フランスの田舎風のウッディなインテリアに、大胆な植栽を配した店舗デザインを実現した。Floratorium は、ロックダウンの中、サイドワークで営業をしていた飲食店の仮設テーブル席や閉店を余儀なくされた店のファサードなどを、華やかに彩るインスタレーションで SNS などを中心に話題となり頭角を現してきたフローラルデザイン会社。今回のプロジェクトは、同社が手掛ける最大規模のものだそう。デザインコンセプトは、都会の中のシークレットガーデン。気取らないラスティックな什器がゆったり配され天井までびっしりと植物が張り巡らされた店内で一時の間、マンハッタンの喧騒を忘れリラックスしたカフェタイムを過ごすことができる。

Project Details

1. Maman King
2. Bakery Cafe
3. Open Date: March, 2021
4. Location: 375 Hudson St, New York, NY 10014
5. Target Customer: All
6. Website: <https://www.mamannyc.com/>

Location Map





店内に入るとすぐに圧巻の植栽が目に入る



コミュニアルテーブルの上にもグリーンが配されている



ひとりでゆっくりコーヒータイムを楽しむ人も多い



間隔を広めに開けて什器を配した店内



エスプレッソバー



セルフサービスのカウンター



Floratrium のインスタレーションでよく使用されるヴィンテージの自転車と花束



バリスタのワークショップなども開かれるカウンター



サイドウォークダイニングも継続して行っている